

安全上のご注意 警告、注意及び結線方法などの内容をよくお読みの上、ご使用ください。



警告

- ・定格を超えて使用しないでください。発熱し火災の原因になります。
- ・使用する電線の選定は許容電流などを考慮して行ってください。選定を誤ると、発熱し火災の原因になります。
- ・結線方法をお守りください。結線方法を誤ると、感電や火災の原因になります。
- ・端子ねじは十分締めてください。ゆるいと発熱し火災の原因になります。
- ・カバー、コードグリップは確実にねじ止めてください。ゆるいと感電や発熱の原因になります。
- ・水、油、薬品や洗剤のかかる場所、特殊な環境下では使用しないでください。感電や火災の原因になります。



注意

- ・本品は引掛形器具ですので、対応するコンセントなどに差込み右に回してロックした状態でご使用ください。中途半端な状態で使用すると、発熱し火災の原因になります。
- ・カバーなどが破損したり刃の曲がったものは使用しないでください。発熱し火災の原因になります。
- ・ほこりや湿気が多い場所ではプラグを長期間差したままにしないでください。発熱し火災の原因になります。

準拠規格及び適用コンセント

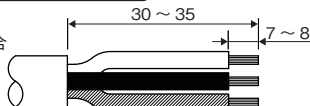
- [MH7153]** 準拠規格……NEMA L5-30P
適用コンセント…NEMA L5-30R 準拠品
- [MH7173]** 準拠規格……NEMA L6-30P
適用コンセント…NEMA L6-30R 準拠品

適用電線 (仕上外形: 約φ13～φ16)

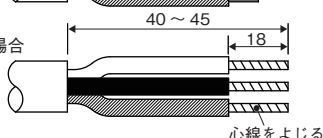
2CT、2RNCT、2PNCT、VCT、S-VCT
: 3.5mm² 3心～5.5mm² 3心

ケーブルの剥き寸法

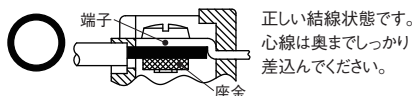
・圧着端子接続の場合



・はさみ込み接続の場合



- ・はさみ込み接続の場合
ストリップゲージに合わせて被覆を剥き、端子ねじを緩め心線が座金と端子の間に入るように差込穴から差し込んでねじをしっかりと締め付けます。



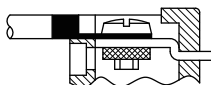
結線方法

・圧着端子接続の場合

適用圧着端子: 丸形圧着端子 3.5mm²…R3.5-5
5.5mm²…R5.5-5

心線の被覆を剥き、圧着工具を用いて圧着端子を心線に確実にかしめてください。端子ねじを外し、圧着端子をねじに組込んで締め付けます。

圧着端子の平らな面を内側に向けてください。



各ねじの推奨締めトルク

- ・端子ねじ ……1.35～1.5N・m
- ・カバー・本体止めねじ ……0.6～0.7N・m
- ・コードグリップ止めねじ…0.6～0.7N・m
(コードグリップとカバーが密着するまで締めてください。)

コードブッシングの使用について

本体カバーの内側に、コードブッシングが組込まれています。

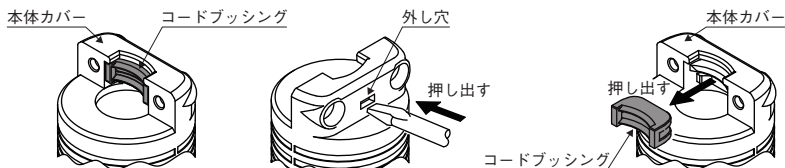
細い電線を使用する場合は、コードブッシングを組込んだ状態で結線してください。

太い電線を使用する場合は、コードブッシングを取り外して結線してください。

コードブッシングは本体カバーにある、外し穴にマイナスドライバーなどを差込んで押し出せば取外せます。

※コードブッシングを使用する電線の目安

電線の外径が約13～14.5mm (3.5mm² 3心) の場合はコードブッシングを使用してください。



製造: 株式会社 **明互社**
販売: 明工商事株式会社

〒176-0021 東京都練馬区貫井 4-46-8
TEL: 03-3577-1155(代)
FAX: 03-3577-0455